

工事費積算参考資料

本資料は、入札参加者の適切な見積に資するため、発注者が用いた積算資料を参考として掲示するものであり、契約書第1条の設計図書ではありません。

従いまして、請負契約上の拘束力を生じるものではなく、受注者は、施工条件及び地質条件等を十分考慮して、仮設、施工方法及び安全対策等、工事目的物を完成するための一切の手段について、設計図書に特別な定めがある場合を除き受注者の責任において定めるものとします。

なお、本資料の有効期限は、この工事の入札日までとします。

施行番号	
工事番号	
工事名	本町南部処理分区下水管渠布設工事（その2）

単価適用日		令和2年5月1日設計単価表
積算基準適用版		令和元年7月共通編・下水道編
適用単価地区		鈴鹿
諸 経 費 情 報	諸経費工種	下水道工事（2）
	週休補正×施工地域区分	【週休補正なし】×一般交通影響有り(2)
	現場環境改善費計上区分	計上しない
	工種（間接労務費・工場管理費）	計上しない
	前払金支出割合	35%を超える場合
	契約保証補正	金銭的保証
	経費調整区分	経費調整しない

(直接工事費計上分)

別添の「積算資料（本工事費内訳表）」、「積算資料（単価表）」によります。

※「積算資料（本工事費内訳表）」、「積算資料（単価表）」に記載している機械の機種など（仕様書に明示している機種を除く）は、当該機種を指定するものではなく、発注者が積算上用いた条件を明示しています。

その他

マンホール蓋、副管部材を見積りにより計上しています。

(共通仮設費計上分)

※「積算資料（本工事費内訳表）」、「積算資料（単価表）」に記載している機械の機種など（仕様書に明示している機種を除く）は、当該機種を指定するものではなく、発注者が積算上用いた条件を明示しています。

1. 運搬費

運搬費の計上	(あ り) ・ な し
別添の「積算資料（本工事費内訳表）」等による。 仮設材等運搬費（往復）および仮設材等積込み取卸しに要する費用を計上しています。	

2. 準備費

準備費の計上	あ り ・ (な し)

3. 事業損失防止施設費

事業損失防止施設費の計上	(あ り) ・ な し
別添の「積算資料（本工事費内訳表）」等による。 家屋調査工（外柵）に要する費用を計上しています。	

4. 安全費

安全費の計上	あ り ・ (な し)

5. 役務費

役務費の計上	あ り ・ (な し)

6. 技術管理費

技術管理費の計上	(あ り) ・ な し
別添の「積算資料（本工事費内訳表）」等による。 管内調査工に要する費用を計上しています。	

7. 営繕費

営繕費の計上	あ り ・ (な し)

(諸経費全般)

1. 支給品費の取り扱い

支給品	あ り ・ (な し)

2. 処分費の取り扱い

処分費の控除	あ り ・ (な し)
その他確認事項等	あ り ・ な し

3. スクラップ評価額の取り扱い

スクラップ評価額	あ り ・ (な し)

積算資料（本工事費内訳表）

工事区分、工種、種別、細別	規 格	単位	数量	参考事項			
				名称	単位	数量	摘 要
本工事費							
01:補助							
管路（補助）		式	1				
管きょ土工		式	1				
管路土工				舗装版切断（施工パッケージ） As 舗装版種別=アスファルト舗装版；アスファルト舗装版厚=15cm以下；費用の内訳=全ての費用	m	1,920	CB430510(0001)
				舗装版破碎直接掘削積込 舗装版種別=アスファルト舗装版；障害等の有無=無し；騒音振動対策=騒音振動対策不要；舗装版厚=15cm以下；積込作業の有無=積込有り；費用の内訳=全ての費用	m2	870	CB430310(0002)
				機械掘削工 バックホウ規格=クローラ 山積0.28m3(平積0.20m3)；機種=排出ガス対策型	m3	1,300	第0001号施工単価表
				機械埋戻工 バックホウ規格=クローラ 山積0.28m3(平積0.20m3)；機種=排出ガス対策型	m3	850	第0002号施工単価表
				機械埋戻工（再生砕石） BH 0.28m3	m3	60	第0001号単価表
				残土処分工 運搬機種・規格=ダンプトラック 4t；運搬距離(km)= 8 km；タイヤ損耗費計上区分=路面良好；積込機械・規格=バックホウ クローラ型山積0.28m3(0.2m3)；D I D区分=D I D区分無し	m3	390	第0004号施工単価表
				整地(施工パッケージ) 作業区分=残土受入れ地での処理	m3	390	CB210610(0004)
				残塊処分工 殻発生作業=舗装版破碎；積込工法区分=機械積込(小規模土工)；D I D区分の有無=無し；運搬距離明細出力区分=明示しない；運搬距離(km) = 3 km；費用の内訳=全ての費用	m3	39	第0005号施工単価表

積算資料（本工事費内訳表）

工事区分、工種、種別、細別	規 格	単位	数量	参考事項			
				名 称	単 位	数 量	摘 要
		式	1	建設廃棄物受入れ料金（A s 塊）	m3	39	ZX651980
				流用土運搬（往路） 運搬機種・規格=ダンプトラック 4t；運搬距離(km)= 0.5 km；タイヤ損耗費計上区分=路面良好；積込機械・規格=バックホウ クローラ型山積0.28m3(0.2m3)；D I D 区間=D I D 区間無し	m3	940	第0006号施工単価表
				流用土運搬（復路） 運搬機種・規格=ダンプトラック 4t；運搬距離(km)= 0.5 km；タイヤ損耗費計上区分=路面良好；積込機械・規格=バックホウ クローラ型山積0.28m3(0.2m3)；D I D 区間=D I D 区間無し	m3	940	第0007号施工単価表
				積込工（流用） 土質=土砂；作業内容=土量50,000m3未満	m3	940	CB210020(0006)
				汚泥処分工 別紙参考資料	m3	2	第0002号単価表
				硬質塩化ビニル管設置工 管種別=硬質塩化ビニル管設置工；呼び径=φ=150mm；施工規模=施工規模20m以上；時間的制約=時間的制約なし；作業時間帯=通常(6時～20時)	m	934	第0009号施工単価表
管布設工		式	1	ゴム輪受口マンホール可とう継手 塩ビ管径 φ150	個	66	TJ3190
				埋設標示シート ダブル	m	928	TJ1900
				砂基礎工 機械施工 BH0.28m3	m3	240	第0003号単価表
				軽量鋼矢板設置撤去工 両側H=2.0m以下 BH0.28m3	m	430	第0004号単価表
管路土留工				軽量鋼矢板設置撤去工 両側H=2.5m以下 BH0.28m3	m	94	第0005号単価表
				軽量鋼矢板設置撤去工 両側H=3.0m以下 BH0.28m3	m	4	第0006号単価表
				軽量金属支保材設置撤去工 2段	m	98	第0007号単価表
					m		

積算資料（本工事費内訳表）

工事区分、工種、種別、細別	規 格	単位	数量	参考事項			
				名 称	単 位	数 量	摘 要
		式	1	軽量金属支保材設置撤去工 1段	m	430	第0008号単価表
				軽量鋼矢板賃料（補助）	式	1	T3001
				軽量金属支保材賃料（補助）	式	1	T3002
マンホール工		式	1				
1号組立マンホール工				亀山市型グラウンドマンホール蓋 φ 6 0 0 T-2 5	組	1	TJ0010
				亀山市型グラウンドマンホール蓋 φ 6 0 0 T-1 4	組	32	TJ0020
				調整モルタル	箇所	34	第0009号単価表
				調整リング φ 6 0 0 × 5 0	個	12	TJ0100
				調整リング φ 6 0 0 × 1 0 0	個	10	TJ0110
				1号マンホール斜壁（内径φ 9 0 0） φ 6 0 0 × 9 0 0 × 3 0 0	個	17	TJ0420
				1号マンホール斜壁（内径φ 9 0 0） φ 6 0 0 × 9 0 0 × 4 5 0	個	16	TJ0430
				1号マンホール斜壁（内径φ 9 0 0） φ 6 0 0 × 9 0 0 × 6 0 0	個	1	TJ0440
				1号マンホール躯体 φ 9 0 0 × 9 0 0	個	12	TJ0300
				1号マンホール躯体 φ 9 0 0 × 1 2 0 0	個	8	TJ0310
				1号マンホール躯体 φ 9 0 0 × 1 5 0 0	個	11	TJ0320
				1号マンホール躯体 φ 9 0 0 × 1 8 0 0	個	3	TJ0330
				1号マンホール底版 φ 9 0 0 × 1 3 0	個	34	TJ0280
				1号マンホール削孔 塩ビ管 φ 1 0 0	箇所	1	TJ2220

積算資料（本工事費内訳表）

工事区分、工種、種別、細別	規 格	単位	数量	参考事項			
				名 称	単位	数 量	摘 要
		式	1	1号マンホール削孔 塩ビ管 $\phi 150$ 底部工（1号）	箇所	32	TJ2230
				底部工（1号）インバートのみ	箇所	33	第0010号単価表
				組立マンホール設置工 1号 3m以下	箇所	1	第0011号単価表
				副管工（150-1） $0.6 \leq h < 1.0$	箇所	34	QXH00510
					箇所	1	第0012号単価表
小口径マンホール工		式	1	亀山市型小型グラウンドマンホール蓋 $\phi 300$ T-14（台座込み） 鋳鉄製防護蓋設置費	組	18	TJ0060
				密閉式内蓋 塩ビ製 $\phi 300$ 本管自在継手 PMF	箇所	18	QXH01010
				塩ビ製 $\phi 150$	組	18	TJ0680
				小型マンホール工（塩化ビニル製）径300mm 深さ2m以下 本管径150mm及び200mm	個	18	TJ3160
				小型マンホール工（塩化ビニル製）径300mm 深さ3.5m以下 本管径150mm及び200mm	箇所	16	QXH00810
					箇所	2	QXH00860
舗装工		式	1				
アスファルト舗装工				表層（車道・路肩部）（施工パッケージ） 1層当り平均仕上り厚（mm）=1層当り平均仕上り厚 30 mm；平均幅員=1.4m未満；材料=再生密粒度アスファルト混合物（13）；施工箇所=車道・路肩；締固め後密度（t/m3）=締固め後密度 2.35t/m3；瀝青材料種類=プライムコート PK-3；費用の内訳=全ての費用	m2	806	第0023号施工単価表

積算資料（本工事費内訳表）

工事区分、工種、種別、細別	規 格	単位	数量	参考事項			
				名称	単位	数量	摘 要
			1	表層（車道・路肩部）（施工パッケージ） 1層当り平均仕上り厚(mm)=1層当り平均仕上り厚 50 mm；平均幅員=1.4m未満；材料=再生密粒度アスファルト混合物（20）；施工箇所=車道・路肩；締固め後密度（t/m3）=締固め後密度 2.35t/m3；瀝青材料種類=タックコート PK-4；費用の内訳=全ての費用	m2	63	第0024号施工単価表
				基層（車道・路肩部）（施工パッケージ） 平均幅員=1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)；1層当り平均仕上り厚(mm)=1層当り平均仕上り厚 50 mm；材料=再生粗粒度アスコン(20)；瀝青材料種類=プライムコート PK-3；費用の内訳=全ての費用	m2	63	CB410240(0013)
				下層路盤（車道・路肩部）（施工パッケージ） 全仕上り厚=全仕上り厚 160 mm；施工区分=1層施工；材料=再生クラッシュラン RC-40；費用の内訳=全ての費用	m2	806	CB410030(0014)
				路盤（車道）（施工パッケージ） 全仕上り厚=全仕上り厚 240 mm；施工区分=2層施工；材料=再生クラッシュラン RC-40；費用の内訳=全ての費用	m2	63	CB410030(0015)
					m2	63	
取付管及びます工		式	1				
汚水桝・取付管設置工				ます設置工（塩ビ製）	箇所	27	第0013号単価表
				ます設置工（鉄製）	箇所	24	第0014号単価表
				下水道用可とう支管継手 塩ビ管用 φ150×100	個	51	TJ3230
				取付管（A1-2）	箇所	8	第0015号単価表
				取付管（A1-3）	箇所	7	第0016号単価表
				取付管（A1-4）	箇所	9	第0017号単価表
					箇所		

積算資料（本工事費内訳表）

工事区分、工種、種別、細別	規 格	単位	数量	参考事項			
				名 称	単 位	数 量	摘 要
		式	1	取付管（A1-5）	箇所	2	第0018号単価表
				取付管（B1-3）	箇所	3	第0019号単価表
付帯工		式	1				
区画線工		式	1	区画線設置工〔溶融式（手動）〕〔供用区間〕 実線 15cm、時間的制約 無、機・労 昼間	m	13	QA040102
				区画線設置工〔溶融式（手動）〕〔供用区間〕 矢印・記号・文字 15cm、時間的制約 無、機・労 昼間	m	33	QA040174
仮設工		式	1				
交通管理工		式	1	交通誘導警備員 A	人	70	RX010785
				交通誘導警備員 B	人	128	RX010790
02: 単独							
管路		式	1				
管きょ土工		式	1				
管路土工				舗装版切断（施工パッケージ） As 舗装版種別=アスファルト舗装版；アスファルト舗装版厚=15cm以下；費用の内訳=全ての費用	m	420	CB430510 (0001)
				舗装版破碎直接掘削積込 舗装版種別=アスファルト舗装版；障害等の有無=無し；騒音振動対策=騒音振動対策不要；舗装版厚=15cm以下；積込作業の有無=積込有り；費用の内訳=全ての費用	m2	190	CB430310 (0002)
				機械掘削工 バックホウ規格=クローラ 山積0.28m3 (平積0.20m3)；機種=排出ガス対策型	m3	270	第0001号施工単価表

積算資料（本工事費内訳表）

工事区分、工種、種別、細別	規 格	単位	数量	参考事項			
				名称	単位	数量	摘 要
		式	1	機械埋戻工 バックホウ規格=クローラ 山積0.28m3(平積0.20m3); 機種=排出ガス対策型	m3	180	第0002号施工単価表
				残土処分工 運搬機種・規格=ダンプトラック 4t; 運搬距離(km)= 8 km; タイヤ損耗費計上区分=路面良好; 積込機械・規格=バックホウ クローラ型山積0.28m3(0.2m3); D I D区間=D I D区間無し	m3	70	第0004号施工単価表
				整地(施工パッケージ) 作業区分=残土受入れ地での処理	m3	70	CB210610(0004)
				残塊処分工 殻発生作業=舗装版破碎; 積込工法区分=機械積込(小規模土工); DID区間の有無=無し; 運搬距離明細出力区分=明示しない; 運搬距離(km)= 3 km; 費用の内訳=全ての費用	m3	7	第0005号施工単価表
				建設廃棄物受入れ料金 (A s 塊)	m3	7	ZX651980
				流用土運搬(往路) 運搬機種・規格=ダンプトラック 4t; 運搬距離(km)= 0.5 km; タイヤ損耗費計上区分=路面良好; 積込機械・規格=バックホウ クローラ型山積0.28m3(0.2m3); D I D区間=D I D区間無し	m3	200	第0006号施工単価表
				流用土運搬(復路) 運搬機種・規格=ダンプトラック 4t; 運搬距離(km)= 0.5 km; タイヤ損耗費計上区分=路面良好; 積込機械・規格=バックホウ クローラ型山積0.28m3(0.2m3); D I D区間=D I D区間無し	m3	200	第0007号施工単価表
				積込工(流用) 土質=土砂; 作業内容=土量50,000m3未満	m3	200	CB210020(0006)
				汚泥処分工 別紙参考資料	m3	1	第0002号単価表
				硬質塩化ビニル管設置工 管種別=硬質塩化ビニル管設置工; 呼び径=φ=150mm; 施工規模=施工規模20m以上; 時間的制約=時間的制約なし; 作業時間帯=通常(6時~20時)	m	219	第0009号施工単価表

積算資料（本工事費内訳表）

工事区分、工種、種別、細別	規 格	単位	数量	参考事項			
				名称	単位	数量	摘 要
		式	1	ゴム輪受口マンホール可とう継手	個	7	TJ3190
				塩ビ管径 φ 1 5 0			
				埋設標示シート	m	218	TJ1900
				ダブル			
管路土留工		式	1	砂基礎工	m3	50	第0003号単価表
				機械施工 BH0. 28m3			
				軽量鋼矢板設置撤去工	m	91	第0004号単価表
				両側H=2. 0m以下 BH0. 28m3			
				軽量金属支保材設置撤去工 1段	m	91	第0008号単価表
				軽量鋼矢板賃料（単独）	式	1	T3003
		式	1	軽量金属支保材賃料（単独）	式	1	T3004
マンホール工		式	1				
1号組立マンホール				亀山市型グラウンドマンホール蓋	組	5	TJ0020
				φ 6 0 0 T-1 4			
				調整モルタル	箇所	5	第0009号単価表
				調整リング	個	4	TJ0100
				φ 6 0 0 × 5 0			
				調整リング	個	1	TJ0110
				φ 6 0 0 × 1 0 0			
				1号マンホール斜壁（内径φ 9 0 0）	個	1	TJ0420
				φ 6 0 0 × 9 0 0 × 3 0 0			
				1号マンホール斜壁（内径φ 9 0 0）	個	4	TJ0430
				φ 6 0 0 × 9 0 0 × 4 5 0			
				1号マンホール躯体	個	4	TJ0300
				φ 9 0 0 × 9 0 0			
				1号マンホール躯体	個	1	TJ0310
				φ 9 0 0 × 1 2 0 0			
				1号マンホール底版	個	5	TJ0280
				φ 9 0 0 × 1 3 0			
				1号マンホール削孔	箇所	2	TJ2230
				塩ビ管 φ 1 5 0			

積算資料（本工事費内訳表）

工事区分、工種、種別、細別	規 格	単位	数量	参考事項			
				名 称	単位	数 量	摘 要
小口径マンホール工		式	1	底部工（1号）	箇所	5	第0010号単価表
				組立マンホール設置工 1号 3m以下	箇所	5	QXH00510
				亀山市型小型グラウンドマンホール蓋 φ300 T-14（台座込み）	組	5	TJ0060
				密閉式内蓋 塩ビ製 φ300	組	5	TJ0680
舗装工		式	1	本管自在継手 PMF 塩ビ製 φ150	個	2	TJ3160
				小型マンホール工（塩化ビニル製）径300mm 深さ2m以下 本管径150mm及び200mm	箇所	5	QXH00810
アスファルト舗装工		式	1	表層（車道・路肩部）（施工パッケージ） 1層当り平均仕上り厚(mm)=1層当り平均仕上り厚 30 mm；平均幅員=1.4m未満；材料=再生密粒度アスファルト混合物（13）；施工箇所=車道・路肩；締固め後密度（t/m3）=締固め後密度 2.35t/m3；瀝青材料種類=プライムコート PK-3；費用の内訳=全ての費用	m2	185	第0023号施工単価表
				路盤 全仕上り厚=全仕上り厚 100 mm；施工区分=1層施工；材料=再生クラッシャー RC-40；費用の内訳=全ての費用	m2	17	CB410031(0020)
				下層路盤（車道・路肩部）（施工パッケージ） 全仕上り厚=全仕上り厚 160 mm；施工区分=1層施工；材料=再生クラッシャー RC-40；費用の内訳=全ての費用	m2	185	CB410030(0014)
取付管およびます工		式	1				
汚水枥・取付管設置工				ます設置工（塩ビ製）	箇所	8	第0013号単価表
				ます設置工（鋳鉄製）	箇所	7	第0014号単価表

積算資料（本工事費内訳表）

工事区分、工種、種別、細別	規 格	単位	数量	参考事項			
				名 称	単 位	数 量	摘 要
				下水道用可とう支管継手 塩ビ管用 φ 1 5 0 × 1 0 0 取付管 (A1-1)	個	15	TJ3230
				取付管 (A1-2)	箇所	1	第0020号単価表
				取付管 (A1-3)	箇所	5	第0015号単価表
					箇所	6	第0016号単価表
仮設工		式	1				
		式	1				
交通管理工				交通誘導警備員 A	人	14	RX010785
				交通誘導警備員 B	人	18	RX010790
		式	1		人	18	
直接工事費計		式	1				
間接工事費							
共通仮設費							
運搬費	合併01			仮設材等運搬費（往復） 仮設材運搬費=仮設材等運搬費（往復）；運搬重量明細出力区分=表示しない；運搬重量（t）=運搬重量= 5.6 t；貨物の種類=12m以内；片道運搬距離（km）=片道運搬距離= 2 km；冬期割増（F 1）=冬期割増なし（補正なし）；深夜・早朝割増（F 2）=深夜・早朝割増なし（補正なし）；その他諸料金の有無=無	式	1	第0036号施工単価表
				仮設材等積込み取卸し 重量明細出力区分=表示しない；積込み取卸し重量（t）=積込み取卸し重量= 5.6 t；積込み取卸し回数=各2回（往復分）	式	1	第0037号施工単価表
事業損失防止施設費	合併01	式	1	家屋調査工（外柵）	棟	5	T6002

積算資料（本工事費内訳表）

工事区分、工種、種別、細別	規 格	単位	数量	参考事項			
				名称	単位	数量	摘 要
技術管理費	合併01	式	1	管内調査工	m	250	第0021号単価表
技術管理費	合併02	式	1	管内調査工	m	59	第0021号単価表
共通仮設費（率計上額）		式	1				
共通仮設費計		式	1				
純工事費		式	1				
現場管理費		式	1				
工事原価		式	1				
一般管理費等		式	1				
工事価格		式	1				
消費税及び地方消費税相当額		式	1				
本工事費計		式	1				

積算資料（単価表）

S1003	機械埋戻工（再生砕石） BH；0.28m3	第 0001 号単価表 100 m3 当り		
名 称	単位	数 量	摘 要	
機械投入埋戻工（バックホウ埋戻）	m3	100.000	第0003号施工単価表 バックホウ規格=クローラ 山積0.28m3(平積0.20m3)；機種=排出ガス対策型	
再生クラッシャーラン R C－40 1.20*0.95	m3	126.000	ZX030600	
合 計	m3	100.000		
単位当り	m3	1.000	当り	

積算資料（単価表）

S6005 汚泥処分工 ；別紙参考資料		第 0002 号単価表 10 m3 当り	
名 称	単位	数 量	摘 要
汚泥吸排車運搬工	m3	10.000	第0008号施工単価表 運搬距離（km）=17 km；D I D区間の有無=D I D区間無し
汚泥処分費 カッター切断汚泥	m3	10.000	T0001
合 計	m3	10.000	
単位当り	m3	1.000	当り

積算資料（単価表）

S2004	砂基礎工 機械施工 ; BH0. 28m3	第 0003 号単価表 100 m3 当り		
名 称	単位	数 量	摘 要	
砂基礎工 機械施工	m3	100. 000	QXH01370 0. 28m3	
再生砂 リサイクル認定製品	m3	126. 000	TJ1910	
合 計	m3	100. 000		
単位当り	m3	1. 000	当り	

積算資料（単価表）

S3011	軽量鋼矢板設置撤去工 両側H=2.0m以下；BH0.28m3		第 0004 号単価表 133.2 m	当り
名 称		単位	数 量	摘 要
軽量鋼矢板建込(両側)		m	100.000	第0010号施工単価表 掘削深=掘削深2.0m以下； 軽量鋼矢板=軽量鋼矢板； 施工区分=建込(両側)工； バックホウ・トラッククレーン規格=クローラ 山積0.28m3(平積0.20m3)； 機種=排 出ガス対策型
軽量鋼矢板引抜(両側)		m	100.000	第0011号施工単価表 掘削深=掘削深2.0m以下； 軽量鋼矢板=軽量鋼矢板； 施工区分=引抜(両側)工； バックホウ・トラッククレーン規格=トラッククレーン 油圧伸縮ジャブ型4.9t吊
合 計		m	133.200	
単位当り		m	1.000	当り

積算資料（単価表）

S3012	軽量鋼矢板設置撤去工 両側H=2.5m以下；BH0.28m3		第 0005 号単価表 133.2 m	当り
名 称		単位	数 量	摘 要
軽量鋼矢板建込(両側)		m	100.000	第0012号施工単価表 掘削深=掘削深2.5m以下；軽量鋼矢板=軽量鋼矢板；施工区分=建込(両側)工； バックホウ・トラッククレーン規格=クローラ 山積0.28m3(平積0.20m3)；機種=排 出ガス対策型
軽量鋼矢板引抜(両側)		m	100.000	第0013号施工単価表 掘削深=掘削深2.5m以下；軽量鋼矢板=軽量鋼矢板；施工区分=引抜(両側)工； バックホウ・トラッククレーン規格=トラッククレーン 油圧伸縮ジャブ型4.9t吊
合 計		m	133.200	
単位当り		m	1.000	当り

積算資料（単価表）

S3013	軽量鋼矢板設置撤去工 両側H=3.0m以下；BH0.28m3		第 0006 号単価表 133.2 m	当り
名 称		単位	数 量	摘 要
軽量鋼矢板建込(両側)		m	100.000	第0014号施工単価表 掘削深=掘削深3.0m以下；軽量鋼矢板=軽量鋼矢板；施工区分=建込(両側)工； バックホウ・トラッククレーン規格=クローラ 山積0.28m3(平積0.20m3)；機種=排 出ガス対策型
軽量鋼矢板引抜(両側)		m	100.000	第0015号施工単価表 掘削深=掘削深3.0m以下；軽量鋼矢板=軽量鋼矢板；施工区分=引抜(両側)工； バックホウ・トラッククレーン規格=トラッククレーン 油圧伸縮ジャブ型4.9t吊
合 計		m	133.200	
単位当り		m	1.000	当り

積算資料（単価表）

S3022	軽量金属支保材設置撤去工；2段	第 0007 号単価表 100 m	当り
名 称	単位	数 量	摘 要
土留支保工（軽量金属支保工）設置工	m	100.000	第0016号施工単価表 設置段数・掘削深=2段；切梁材=水圧式パイプサポート；土留支保工（軽量金属支保工）=土留支保工（軽量金属支保工）；施工区分=設置工
土留支保工（軽量金属支保工）撤去工	m	100.000	第0017号施工単価表 設置段数・掘削深=2段；切梁材=水圧式パイプサポート；土留支保工（軽量金属支保工）=土留支保工（軽量金属支保工）；施工区分=撤去工
合 計	m	100.000	
単位当り	m	1.000	当り

積算資料（単価表）

S3021	軽量金属支保材設置撤去工；1段	第 0008 号単価表 100 m	当り
名 称	単位	数 量	摘 要
土留支保工（軽量金属支保工）設置工	m	100.000	第0018号施工単価表 設置段数・掘削深=1 段；切梁材=水圧式パイプサポート；土留支保工（軽量金属支保工）=土留支保工（軽量金属支保工）；施工区分=設置工
土留支保工（軽量金属支保工）撤去工	m	100.000	第0019号施工単価表 設置段数・掘削深=1 段；切梁材=水圧式パイプサポート；土留支保工（軽量金属支保工）=土留支保工（軽量金属支保工）；施工区分=撤去工
合 計	m	100.000	
単位当り	m	1.000	当り

積算資料（単価表）

S4001 調整モルタル		第 0009 号単価表		10 箇所	当り
名 称	単位	数 量	摘 要		
高さ調整セット	組	10.000	TJ1860		
無収縮モルタル 2 5 k g 4 5 mm調整	式	10.000	TJ1870		
型枠セット 2 0 回	組	0.500	TJ1890		
合 計	箇所	10.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

積算資料（単価表）

S4002 底部工（1号）		第 0010 号単価表		10 箇所	当り
名 称	単位	数 量	摘 要		
再生クラッシャーラン R C - 40	m3	2.280	ZX030600 1.1 ² ×3.14/4×0.2×1.2×10		
コンクリート(施工パッケージ)	m3	2.350	CB240010(0007) 構造物種別=小型構造物；打設工法=クレーン車打設；コンクリート規格=18-8-25(高炉)；養生工の種類=一般養生；打設高さ、水平打設距離=打設高さ約17m以下、水平打設距離約17m以下；水セメント比=W/C=60%以下；小型車割増=小型車割増有り；費用の内訳=全ての費用		
モルタル上塗り(マンホール用)	m2	6.360	第0020号施工単価表 モルタル量（m3/m2）=0.02；配合=配合1:2；材料種別=高炉セメント		
諸雑費	式	1.000	X98M104		
合 計	箇所	10.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

積算資料（単価表）

S4004	底部工（1号）インバートのみ			第 0011 号単価表
				10 箇所 当り
名 称	単位	数 量	摘 要	
コンクリート(施工パッケージ)	m3	2.350	CB240010(0007) 構造物種別=小型構造物；打設工法=クレーン車打設；コンクリート規格=18-8-25(高炉)；養生工の種類=一般養生；打設高さ、水平打設距離=打設高さ約17m以下、水平打設距離約17m以下；水セメント比=W/C=60%以下；小型車割増=小型車割増有り；費用の内訳=全ての費用	
モルタル上塗り(マンホール用)	m2	6.360	第0020号施工単価表 モルタル量（m3/m2）=0.02；配合=配合1:2；材料種別=高炉セメント	
諸雑費	式	1.000	X98M104	
合 計	箇所	10.000		
単位当り	箇所	1.000	当り	

積算資料（単価表）

S4015 副管工（150-1）； $0.6 \leq h < 1.0$				第 0012 号単価表	1箇所	当り
名 称	単位	数 量	摘 要			
土木一般世話役	人	0.150	RX010480			
特殊作業員	人	0.150	RX010020			
普通作業員	人	0.300	RX010040			
副管用 90° 支管 VS $\phi 100$ （本管径 $\phi 300$ 以下）	個	1.000	TJ3120			
接着受口カラー WTB $\phi 100$	個	1.000	T4001			
副管用 90° 曲管 ST $\phi 100$	個	1.000	TJ3080			
硬質塩ビ管（VU）スリーブ無し $\phi 100$ 長4.0m	本	0.100	T0002			

積算資料（単価表）

S4015	副管工（150-1）；0.6≦h<1.0			第 0012 号単価表 1箇所	当り
名 称		単位	数 量	摘 要	
コンクリート(施工パッケージ)		m3	0.146	第0021号施工単価表 構造物種別=小型構造物；打設工法=クレーン車打設；コンクリート規格=18-8-25(20)；セメント種別=高炉；水セメント比=W/C=60%以下；小型車割増=小型車割増有り；養生工の種類=一般養生；打設高さ、水平打設距離=打設高さ約17m以下、水平打設距離約17m以下；費用の内訳=全ての費用	
型枠(施工パッケージ)		m2	1.270	第0022号施工単価表 型枠の種類=一般型枠；構造物の種類=小型構造物	
基礎碎石(施工パッケージ)		m2	0.021	CB221110(0010) 碎石の厚さ=12.5cmを超え17.5cm以下；碎石の種類=再生クラッシュラン 40～0；小型車割増=小型車割増無し	
合 計		箇所	1.000		
単位当り		箇所	1.000	当り	

積算資料（単価表）

S5001 ます設置工（塩ビ製）				第 0013 号単価表 1 箇所 当り
名 称	単位	数 量	摘 要	
ます設置工（塩化ビニル製）（市場単価）	箇所	1.000	第0025号施工単価表 規格・仕様=ます径 200mm；施工規模=5箇所以上；作業時間制約=時間制限なし；作業時間帯=通常；鋳鉄製防護蓋設置費=計上しない	
床掘り（施工パッケージ）	m3	0.300	CB210030(0016) 土質=土砂；施工方法=現場制約あり	
人力投入埋戻工	m3	0.230	第0026号施工単価表 規格=タンバ60～80kg	
発生土運搬工（4t、2t積、機械積込）	m3	0.040	第0027号施工単価表 運搬機種・規格=ダンプトラック 2t；運搬距離(km)= 8 km；タイヤ損耗費計上 区分=路面良好；積込機械・規格=バックホウ クローラ型山積0.08m3(0.06m3)；D I D 区 間=D I D 区間無し	
整地（施工パッケージ）	m3	0.040	CB210610(0004) 作業区分=残土受入れ地での処理	
合 計	箇所	1.000		
単位当り	箇所	1.000	当り	

積算資料（単価表）

S5002 ます設置工（鋳鉄製）				第 0014 号単価表 1 箇所 当り
名 称	単位	数 量	摘 要	
ます設置工（塩化ビニル製）（市場単価）	箇所	1.000	第0028号施工単価表 規格・仕様=ます径 200mm；施工規模=5箇所以上；作業時間制約=時間制限なし；作業時間帯=通常；鋳鉄製防護蓋設置費=計上する	
床掘り（施工パッケージ）	m3	0.300	CB210030(0016) 土質=土砂；施工方法=現場制約あり	
人力投入埋戻工	m3	0.230	第0026号施工単価表 規格=タンバ60～80kg	
発生土運搬工（4t、2t積、機械積込）	m3	0.040	第0027号施工単価表 運搬機種・規格=ダンプトラック 2t；運搬距離(km)= 8 km；タイヤ損耗費計上 区分=路面良好；積込機械・規格=バックホウ クローラ型山積0.08m3(0.06m3)；D I D 区 間=D I D 区間無し	
整地（施工パッケージ）	m3	0.040	CB210610(0004) 作業区分=残土受入れ地での処理	
合 計	箇所	1.000		
単位当り	箇所	1.000	当り	

積算資料（単価表）

S5004 取付管（A1-2）		第 0015 号単価表 1 箇所 当り	
名 称	単位	数 量	摘 要
舗装版切断(施工パッケージ)	m	1.100	CB430510(0017) 舗装版種別=アスファルト舗装版；アスファルト舗装版厚=15cm以下；費用の内訳=全ての費用
舗装版破碎(施工パッケージ)	m2	0.414	CB430310(0018) 舗装版種別=アスファルト舗装版；障害等の有無=無し；騒音振動対策=騒音振動対策不要；舗装版厚=15cm以下；積込作業の有無=積込有り；費用の内訳=全ての費用
殻運搬(施工パッケージ)	m3	0.017	第0029号施工単価表 殻発生作業=舗装版破碎；積込工法区分=機械積込(小規模土工)；DID区間の有無=無し；運搬距離明細出力区分=明示しない；運搬距離(km)=3km；費用の内訳=全ての費用
建設廃棄物受入れ料金（A s 塊）	m3	0.017	ZX651980
機械掘削工（小型バックホウ）	m3	0.817	第0030号施工単価表 バックホウ規格=クローラ 山積0.13m3(平積0.10m3)；機種=排出ガス対策型
発生土運搬工（4t、2t積、機械積込）	m3	0.346	第0031号施工単価表 運搬機種・規格=ダンプトラック 2t；運搬距離(km)=8km；タイヤ損耗費計上区分=路面良好；積込機械・規格=バックホウ クローラ型山積0.13m3(0.1m3)；D I D区間=D I D区間無し
機械投入埋戻工（小型バックホウ埋戻）	m3	0.471	第0032号施工単価表 バックホウ規格=クローラ 山積0.13m3(平積0.10m3)；機種=排出ガス対策型

積算資料（単価表）

S5004	取付管（A1-2）			第 0015 号単価表 1箇所 当り
名 称		単位	数 量	摘 要
表層（車道・路肩部）（施工パッケージ）		m2	0.414	第0023号施工単価表 1層当り平均仕上り厚(mm)=1層当り平均仕上り厚 30 mm；平均幅員=1.4m未満； 材料=再生密粒度アスファルト混合物（13）； 施工箇所=車道・路肩； 締固め後 密度（t/m3）=締固め後密度 2.35t/m3； 瀝青材料種類=プライムコート PK-3； 費用 の内訳=全ての費用
下層路盤（車道・路肩部）（施工パッケージ）		m2	0.414	CB410030(0014) 全仕上り厚=全仕上り厚 160 mm； 施工区分=1層施工； 材料=再生クラッシュラン RC-40 ； 費用の内訳=全ての費用
取付管布設および支管取付(市場単価)		箇所	1.000	第0033号施工単価表 施工単価名称=取付管布設および支管取付(市場単価)； 本管管種=硬質塩化ビニル 管； 取付管管径（mm）=管径φ=100mm； 施工規模=5箇所以上； 作業時間制約=時 間制限なし； 作業時間帯=通常； 取付管長（m）=取付管長が 3 m未満の場合
整地(施工パッケージ)		m3	0.346	CB210610(0004) 作業区分=残土受入れ地での処理
合 計		箇所	1.000	
単位当り		箇所	1.000	当り

積算資料（単価表）

S5005 取付管（A1-3）		第 0016 号単価表 1 箇所 当り	
名 称	単位	数 量	摘 要
舗装版切断(施工パッケージ)	m	3.100	CB430510(0017) 舗装版種別=アスファルト舗装版；アスファルト舗装版厚=15cm以下；費用の内訳=全ての費用
舗装版破碎(施工パッケージ)	m2	1.168	CB430310(0018) 舗装版種別=アスファルト舗装版；障害等の有無=無し；騒音振動対策=騒音振動対策不要；舗装版厚=15cm以下；積込作業の有無=積込有り；費用の内訳=全ての費用
殻運搬(施工パッケージ)	m3	0.047	第0029号施工単価表 殻発生作業=舗装版破碎；積込工法区分=機械積込(小規模土工)；DID区間の有無=無し；運搬距離明細出力区分=明示しない；運搬距離(km) = 3 km；費用の内訳=全ての費用
建設廃棄物受入れ料金（A s 塊）	m3	0.047	ZX651980
機械掘削工（小型バックホウ）	m3	1.457	第0030号施工単価表 バックホウ規格=クローラ 山積0.13m3(平積0.10m3)；機種=排出ガス対策型
発生土運搬工（4t、2t積、機械積込）	m3	0.638	第0031号施工単価表 運搬機種・規格=ダンプトラック 2t；運搬距離(km)= 8 km；タイヤ損耗費計上区分=路面良好；積込機械・規格=バックホウ クローラ型山積0.13m3(0.1m3)；D I D区間=D I D区間無し
機械投入埋戻工（小型バックホウ埋戻）	m3	0.819	第0032号施工単価表 バックホウ規格=クローラ 山積0.13m3(平積0.10m3)；機種=排出ガス対策型

積算資料（単価表）

S5005	取付管（A1-3）	第 0016 号単価表 1 箇所 当り		
名 称	単位	数 量	摘 要	
表層（車道・路肩部）（施工パッケージ）	m2	1.168	第0023号施工単価表 1層当り平均仕上り厚(mm)=1層当り平均仕上り厚 30 mm；平均幅員=1.4m未満； 材料=再生密粒度アスファルト混合物（13）；施工箇所=車道・路肩；締固め後 密度（t/m3）=締固め後密度 2.35t/m3；瀝青材料種類=プライムコート PK-3；費用 の内訳=全ての費用	
下層路盤（車道・路肩部）（施工パッケージ）	m2	1.168	CB410030(0014) 全仕上り厚=全仕上り厚 160 mm；施工区分=1層施工；材料=再生クラッシュラン RC-40 ；費用の内訳=全ての費用	
取付管布設および支管取付(市場単価)	箇所	1.000	第0034号施工単価表 施工単価名称=取付管布設および支管取付(市場単価)；本管管種=硬質塩化ビニル 管；取付管管径（mm）=管径φ=100mm；施工規模=5箇所以上；作業時間制約=時 間制限なし；作業時間帯=通常；取付管長（m）=取付管長が 3 m以上 5 m未満 の場合	
整地(施工パッケージ)	m3	0.638	CB210610(0004) 作業区分=残土受入れ地での処理	
合 計	箇所	1.000		
単位当り	箇所	1.000	当り	

積算資料（単価表）

S5006 取付管（A1-4）		第 0017 号単価表 1 箇所 当り	
名 称	単位	数 量	摘 要
舗装版切断(施工パッケージ)	m	5.100	CB430510(0019) 舗装版種別=アスファルト舗装版；アスファルト舗装版厚=15cm以下
舗装版破碎(施工パッケージ)	m2	1.924	CB430310(0018) 舗装版種別=アスファルト舗装版；障害等の有無=無し；騒音振動対策=騒音振動対策不要；舗装版厚=15cm以下；積込作業の有無=積込有り；費用の内訳=全ての費用
殻運搬(施工パッケージ)	m3	0.077	第0029号施工単価表 殻発生作業=舗装版破碎；積込工法区分=機械積込(小規模土工)；DID区間の有無=無し；運搬距離明細出力区分=明示しない；運搬距離(km)=3km；費用の内訳=全ての費用
建設廃棄物受入れ料金（A s 塊）	m3	0.077	ZX651980
機械掘削工（小型バックホウ）	m3	2.103	第0030号施工単価表 バックホウ規格=クローラ 山積0.13m3(平積0.10m3)；機種=排出ガス対策型
発生土運搬工（4t、2t積、機械積込）	m3	0.929	第0031号施工単価表 運搬機種・規格=ダンプトラック 2t；運搬距離(km)=8km；タイヤ損耗費計上区分=路面良好；積込機械・規格=バックホウ クローラ型山積0.13m3(0.1m3)；D I D区間=D I D区間無し
機械投入埋戻工（小型バックホウ埋戻）	m3	1.174	第0032号施工単価表 バックホウ規格=クローラ 山積0.13m3(平積0.10m3)；機種=排出ガス対策型

積算資料（単価表）

S5006	取付管（A1-4）		第 0017 号単価表 1 箇所 当り
名 称	単位	数 量	摘 要
表層（車道・路肩部）（施工パッケージ）	m2	1.924	第0023号施工単価表 1層当り平均仕上り厚(mm)=1層当り平均仕上り厚 30 mm；平均幅員=1.4m未満； 材料=再生密粒度アスファルト混合物（13）；施工箇所=車道・路肩；締固め後 密度（t/m3）=締固め後密度 2.35t/m3；瀝青材料種類=プライムコート PK-3；費用 の内訳=全ての費用
下層路盤（車道・路肩部）（施工パッケージ）	m2	1.924	CB410030(0014) 全仕上り厚=全仕上り厚 160 mm；施工区分=1層施工；材料=再生クラッシュラン RC-40 ；費用の内訳=全ての費用
取付管布設および支管取付(市場単価)	箇所	1.000	第0034号施工単価表 施工単価名称=取付管布設および支管取付(市場単価)；本管管種=硬質塩化ビニル 管；取付管管径（mm）=管径φ=100mm；施工規模=5箇所以上；作業時間制約=時 間制限なし；作業時間帯=通常；取付管長（m）=取付管長が 3 m以上 5 m未満 の場合
整地(施工パッケージ)	m3	0.929	CB210610(0004) 作業区分=残土受入れ地での処理
合 計	箇所	1.000	
単位当り	箇所	1.000	当り

積算資料（単価表）

S5007 取付管（A1-5）				第 0018 号単価表 1 箇所 当り
名 称	単位	数 量	摘 要	
舗装版切断(施工パッケージ)	m	7.100	CB430510(0017) 舗装版種別=アスファルト舗装版；アスファルト舗装版厚=15cm以下；費用の内訳=全ての費用	
舗装版破碎(施工パッケージ)	m2	2.682	CB430310(0018) 舗装版種別=アスファルト舗装版；障害等の有無=無し；騒音振動対策=騒音振動対策不要；舗装版厚=15cm以下；積込作業の有無=積込有り；費用の内訳=全ての費用	
殻運搬(施工パッケージ)	m3	0.107	第0029号施工単価表 殻発生作業=舗装版破碎；積込工法区分=機械積込(小規模土工)；DID区間の有無=無し；運搬距離明細出力区分=明示しない；運搬距離(km) = 3 km；費用の内訳=全ての費用	
建設廃棄物受入れ料金（A s 塊）	m3	0.107	ZX651980	
機械掘削工（小型バックホウ）	m3	2.758	第0030号施工単価表 バックホウ規格=クローラ 山積0.13m3(平積0.10m3)；機種=排出ガス対策型	
発生土運搬工（4t、2t積、機械積込）	m3	1.222	第0031号施工単価表 運搬機種・規格=ダンプトラック 2t；運搬距離(km)= 8 km；タイヤ損耗費計上区分=路面良好；積込機械・規格=バックホウ クローラ型山積0.13m3(0.1m3)；D I D区間=D I D区間無し	
機械投入埋戻工（小型バックホウ埋戻）	m3	1.536	第0032号施工単価表 バックホウ規格=クローラ 山積0.13m3(平積0.10m3)；機種=排出ガス対策型	

積算資料（単価表）

S5007	取付管（A1-5）	第 0018 号単価表 1 箇所 当り		
名 称	単位	数 量	摘 要	
表層（車道・路肩部）（施工パッケージ）	m2	2.682	第0023号施工単価表 1層当り平均仕上り厚(mm)=1層当り平均仕上り厚 30 mm；平均幅員=1.4m未満； 材料=再生密粒度アスファルト混合物（13）；施工箇所=車道・路肩；締固め後 密度（t/m3）=締固め後密度 2.35t/m3；瀝青材料種類=プライムコート PK-3；費用 の内訳=全ての費用	
下層路盤（車道・路肩部）（施工パッケージ）	m2	2.682	CB410030(0014) 全仕上り厚=全仕上り厚 160 mm；施工区分=1層施工；材料=再生クラッシュラン RC-40 ；費用の内訳=全ての費用	
取付管布設および支管取付(市場単価)	箇所	1.000	第0035号施工単価表 施工単価名称=取付管布設および支管取付(市場単価)；本管管種=硬質塩化ビニル 管；取付管管径（mm）=管径φ=100mm；施工規模=5箇所以上；作業時間制約=時 間制限なし；作業時間帯=通常；取付管長（m）=取付管長が 5 m以上 1 2 m未 満の場合	
整地(施工パッケージ)	m3	1.222	CB210610(0004) 作業区分=残土受入れ地での処理	
合 計	箇所	1.000		
単位当り	箇所	1.000	当り	

積算資料（単価表）

S5023 取付管（B1-3）				第 0019 号単価表 1 箇所 当り
名 称	単位	数 量	摘 要	
舗装版切断(施工パッケージ)	m	3.100	CB430510(0019) 舗装版種別=アスファルト舗装版；アスファルト舗装版厚=15cm以下	
舗装版破碎(施工パッケージ)	m2	1.168	CB430310(0018) 舗装版種別=アスファルト舗装版；障害等の有無=無し；騒音振動対策=騒音振動対策不要；舗装版厚=15cm以下；積込作業の有無=積込有り；費用の内訳=全ての費用	
殻運搬(施工パッケージ)	m3	0.047	第0029号施工単価表 殻発生作業=舗装版破碎；積込工法区分=機械積込(小規模土工)；DID区間の有無=無し；運搬距離明細出力区分=明示しない；運搬距離(km)=3km；費用の内訳=全ての費用	
建設廃棄物受入れ料金（A s 塊）	m3	0.047	ZX651980	
機械掘削工（小型バックホウ）	m3	1.457	第0030号施工単価表 バックホウ規格=クローラ 山積0.13m3(平積0.10m3)；機種=排出ガス対策型	
発生土運搬工（4t、2t積、機械積込）	m3	0.638	第0031号施工単価表 運搬機種・規格=ダンプトラック 2t；運搬距離(km)=8km；タイヤ損耗費計上区分=路面良好；積込機械・規格=バックホウ クローラ型山積0.13m3(0.1m3)；D I D区間=D I D区間無し	
機械投入埋戻工（小型バックホウ埋戻）	m3	0.819	第0032号施工単価表 バックホウ規格=クローラ 山積0.13m3(平積0.10m3)；機種=排出ガス対策型	

積算資料（単価表）

S5023	取付管（B1-3）	第 0019 号単価表 1 箇所 当り		
名 称	単位	数 量	摘 要	
表層（車道・路肩部）（施工パッケージ）	m2	1.168	第0023号施工単価表 1層当り平均仕上り厚(mm)=1層当り平均仕上り厚 30 mm；平均幅員=1.4m未満； 材料=再生密粒度アスファルト混合物（13）；施工箇所=車道・路肩；締固め後 密度（t/m3）=締固め後密度 2.35t/m3；瀝青材料種類=プライムコート PK-3；費用 の内訳=全ての費用	
下層路盤（車道・路肩部）（施工パッケージ）	m2	1.168	CB410030(0014) 全仕上り厚=全仕上り厚 160 mm；施工区分=1層施工；材料=再生クラッシュラン RC-40 ；費用の内訳=全ての費用	
取付管布設および支管取付(市場単価)	箇所	1.000	第0034号施工単価表 施工単価名称=取付管布設および支管取付(市場単価)；本管管種=硬質塩化ビニル 管；取付管管径（mm）=管径φ=100mm；施工規模=5箇所以上；作業時間制約=時 間制限なし；作業時間帯=通常；取付管長（m）=取付管長が3 m以上5 m未満 の場合	
整地(施工パッケージ)	m3	0.638	CB210610(0004) 作業区分=残土受入れ地での処理	
合 計	箇所	1.000		
単位当り	箇所	1.000	当り	

積算資料（単価表）

S5003 取付管（A1-1）		第 0020 号単価表 1 箇所 当り	
名 称	単位	数 量	摘 要
機械掘削工（小型バックホウ）	m3	0.187	第0030号施工単価表 バックホウ規格=クローラ 山積0.13m3(平積0.10m3)；機種=排出ガス対策型
発生土運搬工（4t、2t積、機械積込）	m3	0.057	第0031号施工単価表 運搬機種・規格=ダンプトラック 2t；運搬距離(km)= 8 km；タイヤ損耗費計上 区分=路面良好；積込機械・規格=バックホウ クローラ型山積0.13m3(0.1m3)；D I D 区 間=D I D 区間無し
機械投入埋戻工（小型バックホウ埋戻）	m3	0.130	第0032号施工単価表 バックホウ規格=クローラ 山積0.13m3(平積0.10m3)；機種=排出ガス対策型
取付管布設および支管取付(市場単価)	箇所	1.000	第0033号施工単価表 施工単価名称=取付管布設および支管取付(市場単価)；本管管種=硬質塩化ビニル 管；取付管管径（mm）=管径φ=100mm；施工規模=5箇所以上；作業時間制約=時 間制限なし；作業時間帯=通常；取付管長（m）=取付管長が3m未満の場合
整地(施工パッケージ)	m3	0.057	CB210610(0004) 作業区分=残土受入れ地での処理
合 計	箇所	1.000	
単位当り	箇所	1.000	当り

積算資料（単価表）

S6001 管内調査工		第 0021 号単価表		400 m	当り
名 称	単位	数 量	摘 要		
調査技師	人	1.000	RX030520		
調査助手	人	1.000	RX030560		
調査作業員	人	2.000	RX010040		
TVカメラ搭載車運転工	日	1.000	第0022号単価表		
合 計	m	400.000			
単位当り	m	1.000	当り		

積算資料（単価表）

S6002 TVカメラ搭載車運転工		第 0022 号単価表	
		1 日	当り
名 称	単位	数 量	摘 要
ガソリン スタンド レギュラー80オクタン価以上	リットル	30.200	ZX080010
一般運転手	人	1.000	RX010280
テレビカメラ搭載車損料（小中口径管用） 2t 71kw(97PS)	時間	6.000	T0003
合 計	日	1.000	
単位当り	日	1.000	当り

交通誘導員日数計算①(路線番号(補助)413-1-22、路線番号(单独)413-1-21-1、413-1-16(M413-1-16-3～M413-1-16-5)、413-1-17以外(全体))

			区間延長	971.10m
工 種	1日当作業量	単 位	数 量	日 数
舗装版切断工		m/日	1,917.30	
舗装版切断工		m/日	—	
舗装版直接掘削積込工 10	0.13m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 10	0.28m3	m ³ /日	866.64	
舗装版直接掘削積込工 10	0.45m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 10	(人力)	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 10～15	0.13m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 10～15	0.28m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 10～15	0.45m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 10～15	(人力)	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 15～40	0.13m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 15～40	0.28m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 15～40	0.45m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 15～30	(人力)	m ³ /日	—	
機械掘削工	0.13m3	m3/日	—	
機械掘削工	0.28m3	m3/日	1,296.10	
機械掘削工	0.45m3	m3/日	—	
掘削工(人力)		m3/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.0m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.5m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.0m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.5m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.8m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.0m)	0.28m3	m/日	445.80	
軽量鋼矢板(H=2.5m)	0.28m3	m/日	83.30	
軽量鋼矢板(H=3.0m)	0.28m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.5m)	0.28m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.8m)	0.28m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.0m)	0.45m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.5m)	0.45m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.0m)	0.45m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.5m)	0.45m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.8m)	0.45m3	m/日	—	
支保材設置(3段)		m/日	—	
支保材設置(2段)		m/日	83.30	
支保材設置(1段)		m/日	445.80	
計				
管布設工	φ 75	m/日	—	
管布設工	φ 150	m/日	932.08	
管布設工	φ 250	m/日	—	
管布設工	φ 300	m/日	—	
砂基礎工	0.13m3	m3/日	—	
砂基礎工	0.28m3	m3/日	243.86	
砂基礎工	0.45m3	m3/日	—	
砂基礎工(人力)		m3/日	—	
計				

工 種	1日当作業量	単 位	数 量	日 数
機械埋戻工	0.13m3	m3/日	—	
機械埋戻工	0.28m3	m3/日	887.20	
機械埋戻工	0.45m3	m3/日	—	
機械埋戻工(人力)		m3/日	—	
機械埋戻工(碎石)	0.13m3	m3/日	—	
機械埋戻工(碎石)	0.28m3	m3/日	—	
機械埋戻工(碎石)	0.45m3	m3/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.0m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.5m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.0m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.5m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.8m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.0m)	0.28m3	m/日	445.80	
軽量鋼矢板(H=2.5m)	0.28m3	m/日	83.30	
軽量鋼矢板(H=3.0m)	0.28m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.5m)	0.28m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.8m)	0.28m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.0m)	0.45m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.5m)	0.45m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.0m)	0.45m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.5m)	0.45m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.8m)	0.45m3	m/日	—	
支保材撤去(3段)		m/日	—	
支保材撤去(2段)		m/日	83.30	
支保材撤去(1段)		m/日	445.80	
表層工(歩道・3cm)密粒度As(13)		m ² /日	—	
路盤工(歩道・10cm)RC-40		m ² /日	—	
表層工(車道・3cm)密粒度As(13)		m ² /日	803.80	
表層工(車道・5cm)密粒度As(13)		m ² /日	—	
表層工(車道・5cm)密粒度As(20)		m ² /日	—	
表層工(車道・5cm)密粒度As(20)		m ² /日	62.82	
基層工(車道・5cm)粗粒度As(20) 改質Ⅰ型		m ² /日	—	
基層工(車道・5cm)粗粒度As(20) 改質Ⅱ型		m ² /日	62.82	
路盤工(車道・10cm)C-40		m ² /日	—	
路盤工(車道・16cm)RC-40		m ² /日	803.80	
路盤工(車道・17cm)RC-40		m ² /日	—	
上層路盤工(車道・10cm)瀝青安定処理		m ² /日	62.82	
上層路盤工(車道・10cm)M-30		m ² /日	—	
上層路盤工(車道・13cm)M-30		m ² /日	—	
上層路盤工(車道・15cm)M-30		m ² /日	—	
上層路盤工(車道・17cm)M-30		m ² /日	—	
下層路盤工(車道・10cm)RC-40		m ² /日	62.82	
下層路盤工(車道・14cm)RC-40		m ² /日	—	
下層路盤工(車道・15cm)RC-40		m ² /日	—	
計				

交通誘導員(A+B) = (+) × 3人 = 人

交通誘導員A = (+) × 1人 = 人

交通誘導員B = × 2人 = 人

交通誘導員日数計算②(路線番号(補助)413-1-22、路線番号(単独)413-1-21-1、413-1-16(M413-1-16-3～M413-1-16-5)、413-1-17以外(補助))

			区間延長	823.00m
工 種	1日当作業量	単 位	数 量	日 数
舗装版切断工		m/日	1,621.10	
舗装版切断工		m/日	—	
舗装版直接掘削積込工 10	0.13m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 10	0.28m3	m ³ /日	734.40	
舗装版直接掘削積込工 10	0.45m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 10	(人力)	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 10～15	0.13m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 10～15	0.28m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 10～15	0.45m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 10～15	(人力)	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 15～40	0.13m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 15～40	0.28m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 15～40	0.45m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 15～30	(人力)	m ³ /日	—	
機械掘削工	0.13m3	m3/日	—	
機械掘削工	0.28m3	m3/日	1,113.40	
機械掘削工	0.45m3	m3/日	—	
掘削工(人力)		m3/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.0m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.5m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.0m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.5m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.8m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.0m)	0.28m3	m/日	373.40	
軽量鋼矢板(H=2.5m)	0.28m3	m/日	83.30	
軽量鋼矢板(H=3.0m)	0.28m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.5m)	0.28m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.8m)	0.28m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.0m)	0.45m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.5m)	0.45m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.0m)	0.45m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.5m)	0.45m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.8m)	0.45m3	m/日	—	
支保材設置(3段)		m/日	—	
支保材設置(2段)		m/日	83.30	
支保材設置(1段)		m/日	373.40	
計				
管布設工	φ 75	m/日	—	
管布設工	φ 150	m/日	788.35	
管布設工	φ 250	m/日	—	
管布設工	φ 300	m/日	—	
砂基礎工	0.13m3	m3/日	—	
砂基礎工	0.28m3	m3/日	206.87	
砂基礎工	0.45m3	m3/日	—	
砂基礎工(人力)		m3/日	—	
計				

工 種	1日当作業量	単 位	数 量	日 数
機械埋戻工	0.13m3	m3/日	—	
機械埋戻工	0.28m3	m3/日	765.50	
機械埋戻工	0.45m3	m3/日	—	
機械埋戻工(人力)		m3/日	—	
機械埋戻工(碎石)	0.13m3	m3/日	—	
機械埋戻工(碎石)	0.28m3	m3/日	—	
機械埋戻工(碎石)	0.45m3	m3/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.0m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.5m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.0m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.5m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.8m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.0m)	0.28m3	m/日	373.40	
軽量鋼矢板(H=2.5m)	0.28m3	m/日	83.30	
軽量鋼矢板(H=3.0m)	0.28m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.5m)	0.28m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.8m)	0.28m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.0m)	0.45m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.5m)	0.45m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.0m)	0.45m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.5m)	0.45m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.8m)	0.45m3	m/日	—	
支保材撤去(3段)		m/日	—	
支保材撤去(2段)		m/日	83.30	
支保材撤去(1段)		m/日	373.40	
表層工(歩道・3cm)密粒度As(13)		m ² /日	—	
路盤工(歩道・10cm)RC-40		m ² /日	—	
表層工(車道・3cm)密粒度As(13)		m ² /日	671.57	
表層工(車道・5cm)密粒度As(13)		m ² /日	—	
表層工(車道・5cm)密粒度As(20)		m ² /日	—	
表層工(車道・5cm)密粒度As(20)		m ² /日	62.82	
基層工(車道・5cm)粗粒度As(20) 改質Ⅰ型		m ² /日	—	
基層工(車道・5cm)粗粒度As(20) 改質Ⅱ型		m ² /日	62.82	
路盤工(車道・10cm)C-40		m ² /日	—	
路盤工(車道・16cm)RC-40		m ² /日	671.57	
路盤工(車道・17cm)RC-40		m ² /日	—	
上層路盤工(車道・10cm)瀝青安定処理		m ² /日	62.82	
上層路盤工(車道・10cm)M-30		m ² /日	—	
上層路盤工(車道・13cm)M-30		m ² /日	—	
上層路盤工(車道・15cm)M-30		m ² /日	—	
上層路盤工(車道・17cm)M-30		m ² /日	—	
下層路盤工(車道・10cm)RC-40		m ² /日	62.82	
下層路盤工(車道・14cm)RC-40		m ² /日	—	
下層路盤工(車道・15cm)RC-40		m ² /日	—	
計				

交通誘導員(A+B) = (+) × 3人 = 人

交通誘導員A = (+) × 1人 = 人

交通誘導員B = × 2人 = 人

交通誘導員日数計算③(路線番号413-1-22)
(補助)

			区間延長	150.20m
工 種	1日当作業量	単 位	数 量	日 数
舗装版切断工		m/日	300.40	
舗装版切断工		m/日	—	
舗装版直接掘削積込工 10	0.13m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 10	0.28m3	m ³ /日	134.16	
舗装版直接掘削積込工 10	0.45m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 10	(人力)	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 10～15	0.13m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 10～15	0.28m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 10～15	0.45m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 10～15	(人力)	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 15～40	0.13m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 15～40	0.28m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 15～40	0.45m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 15～30	(人力)	m ³ /日	—	
機械掘削工	0.13m3	m3/日	—	
機械掘削工	0.28m3	m3/日	208.80	
機械掘削工	0.45m3	m3/日	—	
掘削工(人力)		m3/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.0m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.5m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.0m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.5m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.8m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.0m)	0.28m3	m/日	56.30	
軽量鋼矢板(H=2.5m)	0.28m3	m/日	11.00	
軽量鋼矢板(H=3.0m)	0.28m3	m/日	3.50	
軽量鋼矢板(H=3.5m)	0.28m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.8m)	0.28m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.0m)	0.45m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.5m)	0.45m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.0m)	0.45m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.5m)	0.45m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.8m)	0.45m3	m/日	—	
支保材設置(3段)		m/日	—	
支保材設置(2段)		m/日	14.50	
支保材設置(1段)		m/日	56.30	
計				
管布設工	φ 75	m/日	—	
管布設工	φ 150	m/日	145.47	
管布設工	φ 250	m/日	—	
管布設工	φ 300	m/日	—	
砂基礎工	0.13m3	m3/日	—	
砂基礎工	0.28m3	m3/日	37.27	
砂基礎工	0.45m3	m3/日	—	
砂基礎工(人力)		m3/日	—	
計				

工 種	1日当作業量	単 位	数 量	日 数
機械埋戻工	0.13m3	m3/日	—	
機械埋戻工	0.28m3	m3/日	147.20	
機械埋戻工	0.45m3	m3/日	—	
機械埋戻工(人力)		m3/日	—	
機械埋戻工(碎石)	0.13m3	m3/日	—	
機械埋戻工(碎石)	0.28m3	m3/日	—	
機械埋戻工(碎石)	0.45m3	m3/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.0m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.5m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.0m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.5m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.8m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.0m)	0.28m3	m/日	56.30	
軽量鋼矢板(H=2.5m)	0.28m3	m/日	11.00	
軽量鋼矢板(H=3.0m)	0.28m3	m/日	3.50	
軽量鋼矢板(H=3.5m)	0.28m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.8m)	0.28m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.0m)	0.45m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.5m)	0.45m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.0m)	0.45m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.5m)	0.45m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.8m)	0.45m3	m/日	—	
支保材撤去(3段)		m/日	—	
支保材撤去(2段)		m/日	14.50	
支保材撤去(1段)		m/日	56.30	
表層工(歩道・3cm)密粒度As(13)		m ³ /日	—	
路盤工(歩道・10cm)RC-40		m ³ /日	—	
表層工(車道・3cm)密粒度As(13)		m ³ /日	134.16	
表層工(車道・5cm)密粒度As(13)		m ³ /日	—	
表層工(車道・5cm)密粒度As(20)		m ³ /日	—	
表層工(車道・5cm)密粒度As(20)		m ³ /日	—	
基層工(車道・5cm)粗粒度As(20) 改質Ⅰ型		m ³ /日	—	
基層工(車道・5cm)粗粒度As(20) 改質Ⅱ型		m ³ /日	—	
路盤工(車道・10cm)C-40		m ³ /日	—	
路盤工(車道・16cm)RC-40		m ³ /日	134.16	
路盤工(車道・17cm)RC-40		m ³ /日	—	
上層路盤工(車道・10cm)瀝青安定処理		m ³ /日	—	
上層路盤工(車道・10cm)M-30		m ³ /日	—	
上層路盤工(車道・13cm)M-30		m ³ /日	—	
上層路盤工(車道・15cm)M-30		m ³ /日	—	
上層路盤工(車道・17cm)M-30		m ³ /日	—	
下層路盤工(車道・10cm)RC-40		m ³ /日	—	
下層路盤工(車道・14cm)RC-40		m ³ /日	—	
下層路盤工(車道・15cm)RC-40		m ³ /日	—	
計				

交通誘導員(A+B) =(+)×2人= 人

交通誘導員A =(+)×1人= 人

交通誘導員B ×1人= 人

交通誘導員日数計算④(路線番号413-1-21-1、413-1-16(M413-1-16-3～M413-1-16-5)、413-1-17(単独))

		区間延長		77.80m
工 種	1日当作業量	単 位	数 量	日 数
舗装版切断工		m/日	118.40	
舗装版切断工		m/日	—	
舗装版直接掘削積込工 10	0.13m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 10	0.28m3	m ³ /日	52.69	
舗装版直接掘削積込工 10	0.45m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 10	(人力)	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 10～15	0.13m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 10～15	0.28m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 10～15	0.45m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 10～15	(人力)	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 15～40	0.13m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 15～40	0.28m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 15～40	0.45m3	m ³ /日	—	
舗装版直接掘削積込工 15～30	(人力)	m ³ /日	—	
機械掘削工	0.13m3	m3/日	—	
機械掘削工	0.28m3	m3/日	91.20	
機械掘削工	0.45m3	m3/日	—	
掘削工(人力)		m3/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.0m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.5m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.0m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.5m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.8m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.0m)	0.28m3	m/日	18.50	
軽量鋼矢板(H=2.5m)	0.28m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.0m)	0.28m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.5m)	0.28m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.8m)	0.28m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.0m)	0.45m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.5m)	0.45m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.0m)	0.45m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.5m)	0.45m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.8m)	0.45m3	m/日	—	
支保材設置(3段)		m/日	—	
支保材設置(2段)		m/日	—	
支保材設置(1段)		m/日	18.50	
計				
管布設工	φ 75	m/日	—	
管布設工	φ 150	m/日	75.12	
管布設工	φ 250	m/日	—	
管布設工	φ 300	m/日	—	
砂基礎工	0.13m3	m3/日	—	
砂基礎工	0.28m3	m3/日	17.51	
砂基礎工	0.45m3	m3/日	—	
砂基礎工(人力)		m3/日	—	
計				

工 種	1日当作業量	単 位	数 量	日 数
機械埋戻工	0.13m3	m3/日	—	
機械埋戻工	0.28m3	m3/日	61.80	
機械埋戻工	0.45m3	m3/日	—	
機械埋戻工(人力)		m3/日	—	
機械埋戻工(碎石)	0.13m3	m3/日	—	
機械埋戻工(碎石)	0.28m3	m3/日	—	
機械埋戻工(碎石)	0.45m3	m3/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.0m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.5m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.0m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.5m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.8m)	0.13m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.0m)	0.28m3	m/日	18.50	
軽量鋼矢板(H=2.5m)	0.28m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.0m)	0.28m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.5m)	0.28m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.8m)	0.28m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.0m)	0.45m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=2.5m)	0.45m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.0m)	0.45m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.5m)	0.45m3	m/日	—	
軽量鋼矢板(H=3.8m)	0.45m3	m/日	—	
支保材撤去(3段)		m/日	—	
支保材撤去(2段)		m/日	—	
支保材撤去(1段)		m/日	18.50	
表層工(歩道・3cm)密粒度As(13)		m ² /日	—	
路盤工(歩道・10cm)RC-40		m ² /日	—	
表層工(車道・3cm)密粒度As(13)		m ² /日	52.69	
表層工(車道・5cm)密粒度As(13)		m ² /日	—	
表層工(車道・5cm)密粒度As(20)		m ² /日	—	
表層工(車道・5cm)密粒度As(20)		m ² /日	—	
基層工(車道・5cm)粗粒度As(20) 改質Ⅰ型		m ² /日	—	
基層工(車道・5cm)粗粒度As(20) 改質Ⅱ型		m ² /日	—	
路盤工(車道・10cm)C-40		m ² /日	16.61	
路盤工(車道・16cm)RC-40		m ² /日	52.69	
路盤工(車道・17cm)RC-40		m ² /日	—	
上層路盤工(車道・10cm)瀝青安定処理		m ² /日	—	
上層路盤工(車道・10cm)M-30		m ² /日	—	
上層路盤工(車道・13cm)M-30		m ² /日	—	
上層路盤工(車道・15cm)M-30		m ² /日	—	
上層路盤工(車道・17cm)M-30		m ² /日	—	
下層路盤工(車道・10cm)RC-40		m ² /日	—	
下層路盤工(車道・14cm)RC-40		m ² /日	—	
下層路盤工(車道・15cm)RC-40		m ² /日	—	
計				

交通誘導員(A+B) = (+) × 1人 = 人

交通誘導員A = (+) × 1人 = 人